

六環協ニュース

第5集 改訂2

2014年3月～2015年3月

第34号:2014年 3月31日発行

第35号:2014年 5月31日発行

第36号:2014年 7月25日発行

第37号:2014年 9月30日発行

第38号:2014年 11月30日発行

第39号:2015年 2月 5日発行

第40号:2015年 3月31日発行



六甲山環境整備協議会
(事務局 六甲山を活用する会)



六環協ニュース 第34号

六甲山環境整備協議会 2014年3月31日発行

【4月～5月の活動予定】

①4月～5月の環境整備活動

■4月の臨時環境整備活動1・2・3

4月の臨時環境整備活動は、9日(水)・23日(水)・30日(水)の3日で、まちっ子の森の見学コースの整備や、春の花の観察のための案内標識の設置などを行います。

■5月17日(土):5月の自然体験会・定例環境整備

総会の午前中は、「まちっ子の森」と「六甲山頂・森と歴史の散歩道」を散策します。「散歩道」の定期点検も兼ねます。

■5月の臨時環境整備活動4・5

5月の臨時環境整備活動は14日(水)・21日(水)の2日、「散歩道」3年目のボランティア活動の下見を行い、まちっ子の森では第4期アセビ伐採調査の毎木調査に着手します。

②4月～5月の予定

■4月7日(月):神戸県民局環境学習プレゼンテーション

4月7日(月)に、平成26年度環境学習プログラム提案のプレゼンテーションが予定されています。当会は昨年に引き続いて、モリアオガエルとトンボの特別観察会2回を提案します。

■4月10日(木)

平成25年度灘区役所・手づくりの地域活動助成の実施報告会が4月10日に開催されます。当会は「家族でぶらっと六甲散歩」1で申請して、一部助成された「モニター・ツアーの運営」について報告します。関心のある方はご参加ください。

■4月13日(日)

湊川隧道保存友の会の総会記念講演の依頼を受けて、4月13日10:30～12:00、堂馬が講演を行います。当会が設立12年目に入るので、これまでの活動を見直して報告し、新たな構想もご紹介します。

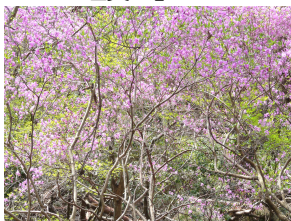
■4月19日(土):第117回市民セミナー開催

平成26年度の市民セミナー4回の予定を固めています。4月19日(土)には、神戸アーカイブ写真館代表の東 充氏に講演をお願いします。5年間の労作の「六甲連山バイブル」を着想した発端や、積み重ねた現地調査、そして緻密な記録整理など、含蓄に富んだお話をお願いしています。こぞってご参加ください。



■5月5日(月)6日(火)は「コバノミツバツツジ鑑賞会」

「まちっ子の森」で森林再生を試みています。昨年は初めて「コバノミツバツツジ鑑賞会」を開催しました。一帯が淡いピンクに染まる光景に感動しました。今年はさらに満開が広がる見込で、飲食自由の花見会を開催します。連休の5月5日・6日の2日間、現地にスタッフが駐在します。



■5月17日(土):「平成26年度六甲山を活用する会」総会

5月17日13:00から県立自然保護センターで、「六甲山を活用する会」平成26年度・第12期総会を開催します。六甲山の花見を兼ねてお気軽にご参加ください。

■5月25日(日):「家族でぶらっと六甲散歩」現地体験講座

六甲道勤労市民センターから依頼されて、5月25日(日)に

「六甲山頂・森と歴史の散歩道」を歩く、「家族でぶらっと六甲散歩」を楽しみましょう講座を開催します。県立六甲山自然保護センターに9:30集合で12:00までの活動です。春の花が満開の時期です。(お問い合わせは事務局まで)

【2月～3月の活動の概略】

①2月～3月の環境整備活動

■2月の自然体験会・定例環境整備は「冬の六甲山リベンジ」

2月15日(土)は積雪の予想なので、「冬の六甲山リベンジ体験会」に切り替えました。気温はマイナス4℃、積雪は30cm近く完全な冬山でした。幼児連れの2家族4人をスタッフ4人で支援しました。雪の森を体験し林道で巨大な雪だるまを作りました。



でっかい雪だるまを完成

■2月の臨時環境整備活動21のみ

2月26日(水)は晴れで気温は4℃、まだ20cmほどの積雪が残っていました。7名が参加して、花芽の成長状況の観察と第4期アセビ伐採調査の許可申請のための区画調査、調査札のワイヤーへの張り替えなどを実施しました。

■3月15日(土)の定例環境整備活動

3月15日(土)は晴れで朝の気温は1℃、昼は4℃でした。4名が参加して、花芽の観察、第4期アセビ伐採予定樹のマーキング作業などを実施しました。陽気になって、山上にはハイカーの姿が増えてきました。



伐採予定のアセビを調査

■3月の臨時環境整備活動22

3月19日(水)は雨模様で4℃、6名が参加しました。8月の市民セミナーの講師の岩木啓子さんも同行されて、「まちっ子の森」での自然体験の方法を検討しました。平行して樹木の花芽の生育状況も追跡観察しました。3月26日(水)は、雨のため環境整備の予定を中止しました。

②2月～3月の活動

■冬の「子どもパークレンジャー」開催

2月2日(日)に2014年冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を目指そう!を開催しました。あいにく気温が高くなり雪や氷の風情は薄れましたが、参加者50名スタッフ20名が参加しました。「まちっ子の森」散策や六甲山小学校の活動で十分満足された様子で、次の再来に期待を高めました。

■「ひとく第9回共生のひろば」で発表

2月11日(火)は、三田市の県立人と自然の博物館の「ひとく第9回共生のひろば」で、口頭発表・ポスター発表を行い、ポスター発表で名誉館長賞をいただきました。今回のテーマは「家族でぶらっと六甲散歩の推進」で、新たな事業のコンセプトをアピールしました。(4月6日まで展示)

■3月5日(水)は「湊川隧道」見学会

湊川隧道保存友の会のお世話で、3月5日(水)に幹事・会員9名で湊川隧道を見学しました。明治に建設されたレンガ積みので隧道内部の光景を目にして、六甲山の麓で営まれた土木工事の壮さに感動しました。(文責:堂馬 英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL:050-3743-9897/FAX:078-856-6616

E-mail:info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※ この活動には、花王・みんなの森づくり活動助成、兵庫県緑化推進協会、阪急阪神 未来のゆめ・まち基金、自然保護ボランティアファンド、神戸県民局などの助成金・委託金が交付されています。

【6月～7月の活動予定】

① 6月～7月の環境整備活動

■ 6月の臨時環境整備活動6・7

6月の臨時環境整備活動は、11日(水)・25日(水)の2日で、第4期アセビ伐採調査のための毎木調査などを実施します。

■ 6月21日(土): 6月の自然体験会・定例環境整備

総会の午前中は、「まちっ子の森」と「六甲山頂・森と歴史の散歩道」を散策します。「散歩道」の定期点検も兼ねます。

■ 7月の臨時環境整備活動4・5

7月の臨時環境整備活動は、9日(水)・23日(水)・30日(水)の3日で、「散歩道づくり」3年目のボランティア活動で下見点検や、第4期アセビ伐採調査の準備などを行います。

■ 7月20日(日): 7月の自然体験会・定例環境整備

ぴかぴか隊の応援をいただいて、第4期アセビ伐採調査の一部を実施します。なお、恒例の第3土曜日から7月からは第3日曜日に日程を変更します。

② 6月～7月の活動

■ 6月4日(水)～9日(月): 「まちっ子の森展3」

灘区民ホールで、6月4日(水)～9日(月)の6日間、「まちっ子の森展3」を開催します。8日(日)13:30～16:00に「体験発表と交流会」も併催します。「まちっ子の森・クラブ」の情報発信拠点として行事を定着します。

■ 6月11日(水): 「六甲山環境整備協議会」第9期総会

神戸市立六甲道勤労市民センターB会議室で、6月11日(水)18:00～19:40、「六甲山環境整備協議会」平成26年度第9期総会を開催します。第4期アセビ伐採調査や六甲山頂部の景観整備事業などについて意見交換します。

■ 6月15日(日): 「モリアオガエル特別観察会」

神戸県民センターの環境学習プログラム提案で認定された、「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」を6月15日(日)に開催します。予備日は6月23日(日)です。評判の高いイベントで、初夏のまちっ子の森も楽しめます。



卵塊の観察

■ 6月21日(土)第118回市民セミナー

今年度2回目の第118回市民セミナーを6月21日(土)に開催します。講師は兵庫キノコ研究会の奥田 彩子さんと、テーマは「六甲山でキノコを調べる」です。まちっ子の森と周辺地域でキノコ調査を実施して、キノコを知る魅力に親しみます。

■ 7月5日(土)6日(日)は「ヒメボタル夜間観察会」

7月5日(土)に恒例の「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう!」を開催します。深夜の六甲山の森でヒメボタルのストロボ発光を観察調査する、冒険色の濃いイベントです。自然学校ヴィアージュに夜食と仮眠所をお世話いただきます。

【4月～5月の活動の概略】

① 4月～5月の環境整備活動

■ 4月の自然体験会・定例環境整備

4月19日(土)、第117回市民セミナーの午前中は、まちっ子の森の北端、クロモジの大木がある斜面にアセビ樹の階段を設置しました。第4期伐採調査のササ刈りも着手しました。

■ 4月の臨時環境整備活動1・2・3

4月度の臨時環境整備活動は、9日・23日・30(水)の3日で実施しました。9日は「兵庫県緑化推進協会」のスタッフが平成25年度の助成金報告書についての確認と現地視察をされました。23日は六甲山小学校を訪ねて新任の土井 敏史校長にご挨拶しました。30日は花芽調査や毎木調査を実施し、この日の作業後に木製ベンチ3脚を設置しました。



作業中の現地視察

■ 5月17日(土)の定例環境整備活動

5月17日(土)の総会前の午前中、8名が参加して第4期アセビ伐採調査の準備作業を行いました。小学生2名も、アセビ樹の枝切りに取り組んで、自然体験の手応えを味わいました。

■ 5月の臨時環境整備活動4・5

5月度の臨時環境整備活動は、14日・28日(水)の2日で実施しました。14日・28日は第5区画の地表の枯葉を整理し、樹種名札を更新し、第4期アセビ伐採調査を準備しました。

② 4月～5月の活動

■ 湊川隧道保存友の会・講演

4月13日(日)に「湊川隧道保存友の会」総会で、堂馬が「六甲山の活動は12年目」と題して講演しました。出席された30名ほどの方に長時間の話を熱心に聞いていただきました。

■ 4月19日(土): 第117回市民セミナー

今年度最初の第117回市民セミナーを4月19日午後、六甲山自然保護センターで開催しました。神戸アーカイブ写真館・代表の東 充さんを講師に、「ハテナ“?”から誕生した六甲連山バイブル」をテーマにお話いただきました。阪神大震災後の活動や、出版に至る背景、そして、足と写真の産物という話に会場は驚きと感動の笑いが絶えませんでした。



「六甲連山バイブル」の東氏

■ 5月6日(火)は「コバノミツバツツジ花見会」

満を持して花見会を企画しましたが、5日(月)は雨で中止し、12名の方が参加できませんでした。6日(火)は快晴で微風の10℃、絶好の日和になりました。26名が森を訪れて、満開の花を楽しみ、新設の木製ベンチで飲食を楽しみました。



コバノミツバツツジ花見会

■ 5月17日(土): 「平成26年度六甲山を活用する会」総会

5月17日の午後、六甲山自然保護センターで「六甲山を活用する会」平成26年度第12期総会を開催。出席者は来賓6名を含む14名、12年目以降の活動についても検討しました。

■ 5月25日(日): 「家族でぶらっと六甲散歩」現地体験講座

天気は快晴で21℃と行楽日和です。神戸市立六甲道勤労市民センターの体験講座として、「家族でぶらっと六甲散歩をしましょう」の現地案内を委託されました。参加者は3家族14名で、当会スタッフ3名が「森の散歩」を楽しむ支援をしました。要所で森や歴史の解説も加え、魅力再発見を案内しました。

(文責: 堂馬 英二)

発行: 六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL: 050-3743-9897 / FAX: 078-856-6616

E-mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※兵庫県緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、イオン環境財団、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、セブーンイレブ記念財団、神戸県民センターなどの助成を受けています。

【8月9月の活動予定】

①8月～9月の環境整備活動

■8月の臨時環境整備活動12・13

8月の臨時環境整備活動は、6日・13日・20日・27日(水)の4日で、第4期アセビ伐採調査の対象のアセビ伐採を完了し、アセビ外樹種の毎木調査に着手します。また、散歩道の保全・整備活動などにも着手します。

■8月16日(土):8月の自然体験会・定例環境整備

第119回市民セミナーの午前中は、「まちっ子の森」で自然体験活動の演習を行います。講師の岩木 啓子さんと一緒に六甲山の森を楽しむノウハウを見出します。

■9月の臨時環境整備活動14・15

9月の臨時環境整備活動は、10日(水)・24日(水)の2日で、「散歩道づくり」3期目の森林ボランティア活動を仕上げ、アセビ外樹種の毎木調査を進める予定です。

②8月～9月の活動

■8月3日(日):夏の「六甲山子どもパークレンジャー」

過去2年、天候や参加者少数のため中止しましたが、2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」を8月3日に開催します。従来のプログラムの水生生物の調査を充実して、アセビ伐採調査の作業体験も加えています。

■9月14日(日)は「トンボたち特別観察会」

神戸県民センター委託事業の恒例の環境学習プログラム、「二つ池でトンボたちを探そう!」を9月14日(予備日は21日)に開催します。二つ池での観察に加えて、六甲山ホテルの阪急池に出かけて観察調査する予定です。

■9月21日(日):9月の自然体験会・定例環境整備

夏・秋の一連の環境学習プログラムが終了しますので、「家族でぶらっと六甲散歩」の広報・普及に着手します。幼稚園などの団体利用や有志のグループ利用を推奨して、モニター・ツアーを運営します。秋～冬に6回程度の開催を企画しています。

【6月～7月の活動の概略】

①6月～7月の環境整備活動

環境省に引き続いて、神戸市の第4期アセビ伐採調査の許可がありましたので、本格的に森林再生の調査に着手しました。

■6月の臨時環境整備活動6・7

6月の臨時環境整備活動は、11日(水)・25日(水)の2日、4～5名で、第4期アセビ伐採調査のための毎木調査や、調査区画の整理などを実施しました。



定点撮影地点を設定



主幹外の幹枝を伐採処理

■6月21日(土):6月の自然体験会・定例環境整備

第118回市民セミナーの午前中は、まちっ子の森と周辺でキノコ調査を行いました。標高が高くキノコ生育には不向きな環境とのことでしたが、約20種を確認しました。

■7月の臨時環境整備活動8・9・10・11

7月の臨時環境整備活動は、9日・16日(水)・30日(予定)の3日、5～8名で第5区・第6区のアセビ伐採の準備と、20日の大規模伐採の事後処理を行いました。

■7月20日(日):7月の自然体験会・定例環境整備

神戸ぴかぴか隊とぴかぴか隊の応援など45名の大人で、アセビ伐採作業を実施しました。第5区の対象樹15本全部、第6区79本のうち46本、合計61本(65%)を伐採しました。



アセビ伐採の指導

②6月～7月の活動

■6月4日(水)～9日(月):「まちっ子の森展3」

灘区民ホールで、6月4日(水)～9日(月)の6日間、「まちっ子の森展3」を開催しました。「家族でぶらっと六甲散歩」をアピールしましたが、来場者は100名程度と少なく、集客の方策を検討する必要を感じました。

■6月11日(水):「六甲山環境整備協議会」第9期総会

六甲道勤労市民センターで、6月11日(水)18:00～19:40、「六甲山環境整備協議会」平成26年度第9期総会を開催しました。10名が参加し、第4期アセビ伐採調査や六甲山頂部の景観整備事業などについて率直な意見交換をしました。

■6月15日(日):「モリアオガエル特別観察会」

神戸県民センターの委託プログラムの「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」を6月15日(日)に開催しました。今期の環境学習プログラムの最初で、雨の降るのを待望しながら実施しました。参加者は52名、上下の池の卵塊は22個を確認し、明るい雑木林の散策や昼食をゆっくり楽しみました。



モリアオガエルの観察

■6月21日(土)第118回市民セミナー

6月21日(土)に第118回市民セミナー「六甲山でキノコを調べる」を開催しました。講師は兵庫キノコ研究会の奥田 彩子さんと、まちっ子の森と周辺地域でキノコを調査しました。キノコは健全な自然環境の指標になるとのことで、周辺地域の自然環境を保全する大切さを再認識しました。



採取したキノコの解説



ヒメボタル観察後の一服

■7月5日(土)6日(日)は「ヒメボタル夜間観察会」

7月5日(土)に恒例の「記念碑台周辺でヒメボタルを調べよう!」を開催。昼頃に降雨がありましたが、天候は曇りで微風でこれまでにない調査日和でした。深夜の六甲山の森でヒメボタルのストロボ発光を2回、延べ90個体を観察しました。幼児から高齢者まで35名が参加し、自然学校ヴィアッジオで夜食と仮眠所のお世話になりました。(文責:堂馬 英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL:050-3743-9897/FAX:078-856-6616

E-mail:info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※兵庫緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、イオン環境財団、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、セブーンイレブン記念財団、神戸県民センターなどの助成を受けています。

【10月11月の活動予定】

① 10月～11月の環境整備活動

■10月の臨時環境整備活動17・18・19

10月は、8日・22日・29(水)の3日で、第4期アセビ伐採調査の一貫で、アセビ外樹種の毎木調査を実施します。また、散歩道の点検整備を兼ねて沿道のササ刈り等を実施します。

■11月の臨時環境整備活動20・21・22

11月は、5日・12日・26(水)の3日で、「散歩道づくり」の点検整備や、第4期アセビ伐採の追跡調査を行います。

② 10月～11月の活動

■10月5日(日):アセビ炭焼体験会

第4期アセビ伐採調査で伐採したアセビ樹、軽トラック一杯分を、姫路市夢前町の井原山にある炭焼窯に搬入します。彫刻家の井原良忠氏が制作している野外芸術作品も鑑賞します。

■10月18日(日):第120回市民セミナー

10月18日は本年度最後になる第120回市民セミナーを自然保護センターで開催します。神戸市・六甲山整備室長の松岡達郎さんが「六甲山のパートナーシップの実現について」のテーマで、タイムリーな課題を解説されます。六甲山の森林整備などに関心を高めていただけます。午前中は、周辺地域を自然散策します。



松岡さん

■10月19日(日):「家族でぶら」体験ツアー①

「六甲山頂・森と歴史の散歩道」のチラシを制作して方面に配布し、今後は点検・補修をしながら、散歩道の広報や活用に注力します。昨年実施した「家族でぶらっと六甲散歩」モニターツアーを発展させて、「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーを毎月第3日曜日に定期開催します。その秋・冬コースの第1回を10月19日に開催します。ぜひ、ご参加ください。

※2014年度「家族でぶら」体験ツアーをご参照ください。

■11月16日(日):「家族でぶら」体験ツアー②

第2回目の「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーを11月16日(日)に開催します。

※臨時開催:一般募集と別に、幼稚園の教員やグループ参加の方など、開催日程等のご相談にもお応えします。

【8月～9月の活動の概略】

① 8月～9月の環境整備活動

■8月の臨時環境整備活動11・12・13

8月は、13日(水)・20日(水)・27(水)の3日、各5名が参加し、7月に実施したアセビ伐採の後処理を行いました。調査地域の各所に積んでいたアセビの幹や枝を整理して、用材を用途別に区分けして森の入口に集積しました。



アセビ用材の集積

■9月の定例と臨時環境整備活動14・15・16

9月は、3日・10日・17日(水)の臨時と21日(日)の定例活動の4日、各回5～7名で、森の観察コースや散歩道の整備を行いました。9月17日は、業者にポンプ小屋の撤去・改築を依頼し、運営スタッフは建築用材や廃材等を運搬しました。3年計画の森林ボランティア活動で最後の不安全箇所を整備でき、今後は散歩道の定期点検と保全・整備に注力します。



ポンプ小屋前で工事



屋根の改修・安全柵

② 8月～9月の活動

■8月3日(日):「夏のパークレンジャー」

8月3日(日)に2014年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」を開催しました。参加者は子ども13名、大人9名、スタッフ8名の計28名です。集合予定の六甲山小学校を変更して自然保護センターで開講しました。

アセビの伐採体験も予定し、子どもたちはヘルメットを着用してまちっ子の森に移動しました。経験者等は二つ池で水性生物の調査を行う一方、年少者は森を散策しました。

昼前から小雨になり、木陰で雨宿りしながら昼食しました。昼食後はアセビ伐採の体験です。高さ5mのアセビ2本を伐採、再利用のために切断し、枝葉を処理しました。雨が強く、伐採を切り上げセンターに戻りました。



センターでは採取した生物を同定し、体験まとめを行って、30分早めて終了。参加者は雨の森の活動を貴重だったと頼もしい感想を述べました。

■8月16日(土):第119回市民セミナー

8月16日(土)に第119回市民セミナー「自然体験の価値と可能性を考えよう」を開催しました。台風11号の影響で道路事情が悪化。天候不順な日で、午前中曇りの予報が小雨模様になりました。



自然体感の演習

「まちっ子の森」に行かず、自然保護センター内外での自然体験をしました。天候回復が望めず、セミナーを午前中で打ち切りました。下見も重ねて周到に準備された岩木さんは、予定の半分もできなかったと残念がられました。セミナーのリベンジが期待されています。

■9月14日(日):「トンボの観察会」

神戸県民センター委託事業の環境学習プログラム「二つ池でトンボたちを探そう!」を9月14日に開催しました。秋晴れで記念碑台は22℃、絶好の行楽日和です。子ども7名、大人8名とスタッフ8名の22名が参加しました。二つ池でトンボを観察して、明るい森を散策し昼食を楽しみました。



二つ池で静かに観察

午後は六甲山ホテルの阪急池でトンボ採りをし、記念碑台に戻って、体験のまとめを行い、15時に解散しました。表六甲ドライブウェイが通行止めで、車は裏六甲経由、徒歩は六甲ケーブル利用で下山しました。

(文責:堂馬 英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL:050-3743-9897/FAX:078-856-6616

E-mail:info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※兵庫緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、イオン環境財団、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、セブーンイレブン記念財団、神戸県民センターなどの助成を受けています。

【12月～1月の活動予定】

① 12月～1月の環境整備活動

■ 12月の臨時環境整備活動22・23・24

12月は10日・17日・24(水)の3日で、第1期～第4期アセビ伐採調査の追跡調査を行い、「散歩道」を点検整備し階段の保全などを実施する予定です。

■ 1月の臨時環境整備活動25・26・27

1月は14日・21日・28(水)の3日で、「散歩道」の点検整備や、アセビ伐採調査まとめを補完する調査などを行います。

② 12月～1月の活動

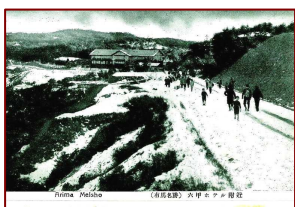
■ 12月21日(日):「家族でぶら」体験ツアー③

「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの3回目です。冬コースの初回で、まだ積雪は不明ですが、冬の六甲山を体感できるような試みを工夫したいと思います。



■ 12月23(火)～1月7日(水):「昔の六甲を知ってみよう! 6」

年末年始の12月23日～28日と1月4日～7日の10日間、第6回の企画展を六甲道勤労市民センターで開催します。テーマは「昭和初期の六甲山上の賑わい」で、六甲山開発が始まり一般市民がこぞって六甲山に上がったころの、「散歩」という魅力に脚光を当てます。当会の12年の歩みと、「六甲山頂・森と歴史の散歩道」も紹介します。



■ 1月7日(水):「六環協」H26中間報告会

第9期の「六甲山環境整備協議会」中間報告会を六甲道勤労市民センターで18時～20時の予定で開催します。第4期アセビ伐採調査の中間まとめを行って、今後の森林整備活動を展開する構想などを意見交換する予定です。

■ 1月18日(日):「家族でぶら」体験ツアー④

「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの4回目を1月18日(日)に開催します。冬コースの2回目で、例年は開催日前後に大雪が降りますので、雪や氷と出会うことを期待します。

【10月～11月の活動の概略】

① 10月～11月の環境整備活動

■ 10月の臨時環境整備活動17・18・19

8日・15日・29(水)の3日で、第4期アセビ伐採調査の一環で、アセビ外樹種の毎木調査を実施しました。また、散歩道の不安全箇所を点検整備や、沿道のササ刈りも実施しました。

■ 11月の臨時環境整備活動20・21

12日・19(水)の2日で、「散歩道づくり」の点検整備や、第4期アセビ伐採の追跡調査を行いました。また、伐採したアセビを薪用材としてに搬出するために分類整理しました。26日は曇り、センターが休館する前に保管用具を搬出しました。



アセビ外樹種の毎木調査

② 10月～11月の活動

■ 10月5日(日):アセビ炭焼体験会

姫路市夢前町の井原山でのアセビ伐採体験会に6名が参加

しました。まちっ子の森に保管していたアセビ材約500kgをトラックに積み込んで、炭焼窯に搬入し、環境21の会のご指導で本格的に窯入れ作業をしました。



作品解説する井原氏

午後は、彫刻家の井原良忠氏の解説で、制作中の野外芸術作品を鑑賞し、意義深い1日になりました。

■ 10月10日(金):神戸都市問題研究所・座談会

神戸都市問題研究所の「六甲山の保全活動団体による座談会」に堂馬が出席しました。六甲山の「良質な緑の保全・管理活動を継続的に実施するしくみについて意見交換する」という趣旨で、主催者・発表者・オブザーバなど20名ほどが参加しました。今後も継続する予定とのことです。

■ 10月18(日):第120回市民セミナー

自然保護センターで18名が参加し、本年度最後の第120回市民セミナーを開催しました。秋晴れの午前中に、環境整備と散歩道散策を行いました。午後は神戸市・六甲山整備室長の松岡達郎さんが「六甲山のパートナーシップの実現について」として、六甲山森林整備戦略の目的や概要、課題を話されましたそして、熱心に意見交換をしました。



■ 10月19日(日):「家族でぶら」体験ツアー①

「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの第1回を開催しました。3家族9名とスタッフ3名の12名で、快晴の行楽日和の六甲散歩をゆっくり味わいました。今回は、「まちっ子の森」で樹木を調べ、昼食を楽しむなど、自由にのびのびと過ごしました。今後も自主的に散歩する際に役立つように、カラー刷りの「樹木図鑑」や「散歩道ハンドブック」を提供しました。大変好評でした。



■ 10月30日(木):環境省・自然環境局長表彰

兵庫県庁で梅谷環境部長を通じて、環境省・自然環境局長の「自然歩道関係・功労者表彰」を授与されました。近畿自然歩道の保全整備を9年、5年前からアセビ伐採調査で「まちっ子の森」や「森と歴史の散歩道」を実現し活用している功績が認められました。皆様のご支援・ご協力に改めて感謝いたします。

■ 11月11日(火):なぎさ小学校「出前授業」

神戸市立なぎさ小学校5年生200名の出前授業で、堂馬が当会の活動を「まちっ子の森で楽しもう」のタイトルで紹介しました。午前中に120人と80人、90分のプログラムを2回行いました。質問を投げかけると、元気よくあっちこちから発言があり賑やかでした。学校からは来年の出前授業も要請されました。



■ 11月16日(日):「家族でぶら」体験ツアー②

11月16日(日)に「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアー②を実施しました。中村さん家族3名とスタッフ2名で、まちっ子の森での楽しみ方をいろいろ試しました。参加された中村さんは、樹木調べを続ける意欲を高めました。(文責:堂馬 英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL:050-3743-9897/FAX:078-856-6616

E-mail:info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

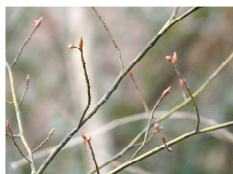
※兵庫県緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、イオン環境財団、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、セブン-イレブン記念財団、神戸県民センターなどの助成を受けています。

【2月～3月の活動予定】

① 2月～3月の環境整備活動

■ 2月定例と臨時環境整備活動27・28

2月は15日(日)の定例活動、18日・25日(水)の計3日です。「まちっ子の森」の案内標識の改修・設置、冬芽の生育観察調査などを行います。



冬芽

■ 3月の定例と臨時環境整備活動29・30・31

3月は15日の定例活動と、11日・18日・25日(水)の計4日で、調査区画の環境測定や、冬芽の観察調査、さらに「散歩道」の点検整備を行います。春の到来を待つ準備活動です。

② 2月～3月の活動

■ 2月11日(水・祝):「ひとく第10回共生のひろば」

三田市の県立人と自然の博物館で、「ひとく第10回共生のひろば」に参加し、口頭発表とポスター発表を行います。発表は連続5年目です。今回の発表テーマは、「六甲山頂・森と歴史の散歩道」づくりの広がり、としました。数年間の森林ボランティア活動の成果を踏まえて、今後の課題や展開について紹介します。

■ 2月15日(日):「家族でぶら」体験ツアー⑤

「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの5回目(4回目は中止)です。2月1日開催の「冬のパークレンジャー」に欠席した方にも案内し、雪と氷のある冬の六甲山にリベンジします。

■ 3月15日(日):「家族でぶら」体験ツアー⑥

「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの6回目、今期最後の催しを3月15日(日)に開催します。クロモジなど樹木の花芽が膨らんでいきます。早春の六甲山を散策してもらいます。

【12月～1月の活動の概略】

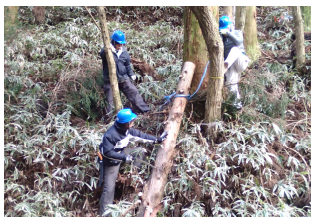
① 12月～1月の環境整備活動

■ 12月の定例と臨時環境整備活動23・24

寒さが厳しくなってきた12月、10日(水)は4人が参加し、「まちっ子の森」の調査区画の環境測定を行いました。17日(水)は5人が参加し、二つ池西側の斜面にあるスギの倒木の処理などを行いました。倒木は路肩の補修に利用します。



調査区の環境測定



スギの倒木の処理

21日(日)は2名で体験ツアーを支援し、2名が「まちっ子の森」の整備と「散歩道」の現況下見をしました。

■ 1月の臨時環境整備活動25・26

18日の定例環境整備は中止しました。21日(水)は6名が参加して、「まちっ子の森」の樹木の冬芽観察を済ませて、「散歩道」を点検し、ノースロー드를六甲山YMCA北側まで歩きました。ノースロードの角材で補強した階段は歩きにくいです。

② 12月～1月の活動

■ 12月21日(日):「家族でぶら」体験ツアー③

1家族4人が参加、スタッフ2名が支援し「家族ぶら」体験ツア

ーを実施しました。10:30にガイドハウスに集合、落葉がいっぱいの「まちっ子の森」を散策して、「散歩道」を周回しました。

シュラインロードから横道の阪神稲荷神社も訪ねました。石の手水鉢の厚い氷に冬の六甲山を体感しました。



森を散策



手水鉢の水

■ 12月23日～28日:「昔の六甲を知ってみよう! 6」前半

「昔の六甲を知ってみよう!」の第6回を六甲道勤労市民センターで12月23日～28日、1月4日～7日の10日間開催しました。「昭和初期の六甲山上の賑わい」をテーマに、「六甲散歩」を楽しむ当時の絵葉書などを展示し、昭和初期頃の六甲山の動画も放映しました。前半は毎日20人前後、推定120人の来場者です。



動画の放映

■ 1月4日～7日(金):「昔の六甲を知ってみよう! 6」後半

新年は毎日10人～30人程度、推定80人の来場者です。最終日の7日、来場者は多くなりましたが、17時には閉展して展示物を撤去しました。引き続き、六甲山環境整備協議会の中間報告会の会場設営をしました。

■ 1月7日(水):六甲山環境整備協議会中間報告会

六甲道勤労市民センターで第9期中間報告会を開催しました。県立人と自然の博物館、神戸市・森林整備事務所、六甲山整備室、兵庫県・自然環境課、国土交通省・六甲砂防事務所、六甲山を活用する会など9名が出席しました。第4期のアセビ伐採調査、毎木調査の結果報告を基に、成果の解析や、今後の活動の方向について意見交換を進めました。終了後には、7名が新年の懇親会でぶりすき鍋を囲みました。



■ 1月18日(日):「家族でぶら」体験ツアー④は中止

「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーの4回目は参加申込者がなかったため中止しました。併催の定例観察整備活動も中止しました。今後も参加者に応じて対処します。

■ 1月19日(月):神戸大学大学院農学研究科を訪問

六甲山整備室の松岡室長のご紹介で、神戸大学大学院農学研究科・森林資源学研究室を訪問しました。1月19日の午後、まちっ子の森から伐採アセビを搬出し、研究室に持参しました。研究室では、六甲山のアセビを研究している研究生の修士論文を巡って意見交換をしました。伐採アセビは製材して再利用を検討することにし、「まちっ子の森」へのご案内も約束しました。同分野で研究される黒田研究室の方々とお会いできて話題が弾みました。



後日製材されたアセビ

■ 2月1日(日):「冬のパークレンジャー」を開催(速報)

2015年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」を開催しました。参加者は20人ほど欠席して47名、運営スタッフ16名の計63名でした。山上一帯は積雪で真っ白、寒さに震えつつ冬の六甲山を満喫しました。(文責:堂馬 英二)

発行:六甲山環境整備協議会・事務局(六甲山を活用する会)

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL:050-3743-9897/FAX:078-856-6616

E-mail:info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

※兵庫県緑化推進協会、花王・みんなの森づくり活動助成、自然保護ボランティアファンド、イオン環境財団、大阪コミュニティ財団(東洋ゴムグループ環境保護基金)、セブーンイレブン記念財団、神戸県民センターなどの助成を受けています。

【4月～5月の活動予定】

① 4月～5月の環境整備活動

■ 4月は定例と臨時活動1・2・3の4回

春の装いの六甲山で定例は19日(日)、臨時は8日・15日・22日(水)の4回実施予定です。花芽を観察していた樹木の花が見頃になります。山道の地表も緩むので、整備にも着手します。4月から自然保護センターが開館するので、活動がしやすくなります。

■ 5月は臨時環境整備活動4・5・6の3回

5月は様々な樹木の花が咲き競う絶好のシーズンです。まちっ子の森の景観整備を行って、散歩道のコース整備も行います。13日・20日・27日(水)で活動します。

② 4月～5月の活動

■ 4月18日(土)は今期初めての市民セミナー

講師の小代 薫さんが「六甲山の茶屋群をみんなの文化財に」のテーマで、布引雄滝茶屋の保存と活用に向けた取り組みをお話いただきます。



■ 4月19日(日)は春の「家族ぶら・体験ツアー」

毎月第3日曜日に開催する「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーに多くの参加者が来られることを期待します。散歩道はクロモジの花で淡い黄色に染まります。タムシバやアセビの白い花も見ごろです。

■ 5月第1週は「コバノミツバツツジ花見ウィーク」です



まちっ子の森の樹木の3割を占めるコバノミツバツツジが見ごろになります。3年目の今年は、花見会を1週間に延長して、1日(金)～7日(木)の間、来訪される方を随時受け入れます。事前のご連絡が必要で雨天は中止です。※案内チラシも配布しています。

■ 5月17日は「家族でぶら」体験ツアー＆「総会」です

5月17日(日)は午前中から昼まで「家族でぶらっと六甲散歩」体験ツアーを実施します。14:00～15:30は自然保護センターで「六甲山を活用する会」の平成27年度第13期総会を開催します。総会に出席される方も、体験ツアーに同行されるようにご案内しています。

【2月～3月の活動の概略】

① 2月～3月の環境整備活動

■ 2月は定例と臨時整備活動27・28の3回

2月度の環境整備活動は予定より少なく、15日の定例と、18日・25日(水)の臨時整備活動を各回5名前後で実施しました。

主に調査区画で観察対象に選んでいる樹木の新芽を観察しましたが、写真撮影には苦労しました。そして、全調査区画の定期的な環境測定も実施しました。

■ 3月は臨時環境整備活動29・30を実施

3月は予定のうち2回を中止して、11日・18日(水)の2回、臨時環境整備を実施しました。各回4～5名の参加者で、まちっ子の森の樹木の新芽を観察し、調査区画の標識と樹木標識の取り替えをしました。春の到来に備えて、快適な環境づくりを進めました。



② 2月～3月の活動

■ 2月1日(日)の冬のパークレンジャーは雪景色でした

この日の六甲山上は一面の雪で樹木も樹氷に覆われていました。総勢63名が参加して、雪に戯れたり、雪の森で樹木調べをしました。昼食時からは六甲山小学校で恒例のホダギの虫探しにも興じました。山麓からは別天地で1日過ごした子どもと家族は大変満足されていました。



■ 2月11日はひとく「第10回共生のひろば」で発表

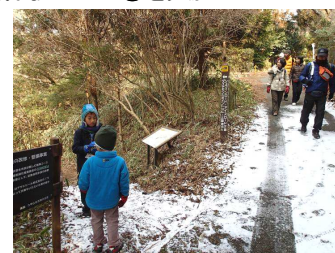
県立人と自然の博物館が主催する「共生のひろば」で口頭発表とポスター発表をしました。5年連続の発表ですが、口頭発表に対しては初めて名誉館長賞をいただきました。発表テーマは「六甲山頂・森と歴史の散歩道づくり」の広がりです。来館者約250名で、高校生の研究発表が目立ちました。

■ 2月21日は「森林整備・土砂災害フォーラム」で事例発表

元町の相楽園で国・県・市が共催の「六甲山の森林整備から土砂災害を考えるフォーラム」のリレートークで堂馬が事例発表しました。ひとくは「共生のひろば」で発表した資料を補強して、今後の森林整備への提言も加えました。現時点で当会の活動を説明できる資料ができました。会場は約200人の出席者が熱心に傾聴されていました。

■ 2月15日(日):「家族ぶら」体験ツアー⑤を実施

1家族3人の子ども家族に大人も9名が加わって賑やかになりました。地表は雪に覆われて肌寒く、冬の六甲山らしい風情です。二つ池の氷は少し薄そうでしたが、子ども家族は恐る恐る池の上を歩き渡りました。「やった!」という満足された表情で、4月も来たいと興味を募らせていました。



(文責:堂馬 英二)